

こらぼ

Collabo

- 1面 センター事業 5つの柱
- 2面 センターサービス内容
- 3面 NPOの現場から
- 4面 団体紹介・お知らせ・蔵書

発行 こくぶんじ市民活動センター
 発行日 平成18年10月26日

もっと知って
ほしい!

開設 **2**周年を迎えました!!



市民活動センターって
何ができるところ?



情報の提供

- ・ホームページ
- ・メールマガジン
- ・機関紙の発行
- ・掲示板

活動の場 設備の提供

- <利用>
会議室 ,コピー機・印刷機
- <貸出>
レターケース ,パソコン ,
プロジェクター

交流 協働の促進

- ・トークサロン
- ・NPOフェスティバル
- ・団体間交流事業
- ・協働事業の
コーディネート

市民活動支援の 5つの柱です



相談 コーディネート

- ・相談窓口
- ・「ボランティア活動センター
こくぶんじ」との連携

研究学習 講座

- ・蔵書の貸出
- ・市民活動 ,NPOに関
する市民向け講座





～ 市民活動センターサービス内容 ～



情報の提供

ホームページ>

こくぶんじ市民活動センターから様々な情報を掲載しています。センターの利用・登録や、市内の市民活動団体についての情報、メルマガやこらぼのバックナンバーもご覧になれます。

メールマガジン>

助成金や市民活動団体のイベント、会員募集などの情報を掲載。毎月10日発行。配信の登録はセンターホームページから。掲載情報も常時受け付けています。

機関紙「こくぶんじ協働ニュースこらぼ」の発行>
登録団体の紹介、協働や市民活動に関する情報を掲載しています。年4回発行。

掲示板>

登録団体のイベント等に関するチラシを掲示できます。センターの掲示板の他、ボランティア活動センターこくぶんじと市内6ヶ所の地域センターへの掲示が可能。センター会議室への配架もできます。

活動の場 設備の提供



会議室の利用>

市役所第4庁舎2階のミーティングルーム(約15人用)を利用できます。空き状況はセンターHPで確認できます。予約はセンターまで。

コピー機・印刷機の利用>

無料で利用できます。紙は持ち込みでお願いしています。

ターケースの貸出>

団体間や団体の会員同士の情報交換等に利用できます。

パソコンの貸出>

センター内のみの使用。インターネットもつながります

プロジェクターの貸出>

研究/学習 講座

蔵書の貸出>

センター登録団体の他、市民活動に関心のある個人の方への貸出も可能です。

市民向け講座 来年度以降開催予定。

交流 協働の促進

トークサロン>

利用団体の方々からセンター事業についてのご意見をいただく場です。

NPOフェスティバル>

市民活動団体のPRや団体同士の交流、一般市民の方に市民活動を知っていただく場です。来年3月4日(日)に国分寺Lホールにて開催。是非ご来場ください!

団体交流会>

市民活動団体が気軽に交流・情報交換できる場を提供します(本誌4面をご覧ください)。

協働事業のコーディネート>

委託や補助などの協働事業を進めるために、担当課と市民活動団体との調整役として、情報収集・提供などを行い、コーディネートします。

相談 コーディネート

ボランティア活動センターこくぶんじとの連携>

市民活動にかかわるボランティアの募集やボランティア活動を希望する方の窓口となります。

NPO法人化等に関する相談 未対応を検討中。

詳細については、センターに直接お問い合わせいただくか、センターホームページをご覧ください。センターは年末年始を除いて年中無休。開館時間は午前9時から午後5時です。こくぶんじ市民活動センターでは、これからも皆様の市民活動を応援するべく、体制を整えていきます。どうぞよろしくお願いいたします。



国分寺市を拠点とする
NPOの活動取材録

シリーズ・NPOの現場から



第5回 人とのかわりの中でその子らしい育ちを 特定非営利活動法人 学びの広場



国分寺駅南口から徒歩1分、殿ヶ谷戸公園にほど近いビルの2階に「NPO法人 学びの広場」があります。私たちが取材にお邪魔したときは、ちょうどその日のフリースクールのプログラムが終わる頃。三方を大きな窓に囲まれた明るいスペースの中、一日の活動を終えたメンバーの方たちが思い思いのときを過ごしているところでした。

「学びの広場」はハンディのあるなしにかかわらず、共に育ち学びあう場として198年にスタートし、来年の1月に創立20周年を迎えます。マンツーマンによる学びの場から始まり、子どもたちの成長と共に、活動の幅が大きく広がってきています。2000年7月にNPO法人認証を受け、名実ともに社会的な認知を受ける団体となりました。

現在の活動は、どのような人も学ぶ楽しさを見つける場である「マ

ンツーマンによる学習指導」、グループで学び、自立への足がかりをつくる「フリースクール」、仕事をしている青年たちが集う「青年の会」、就学前の子どもたちから利用できる「おもちゃの広場」、その他さまざまなイベントや父母が企画・運営する「日曜喫茶」など多彩です。十名余のスタッフは、元教師や保育士など専門的なバックグラウンドを持ち、多くのボランティアと共に皆で子どもたちの学びを支えています。

代表の前田朝子さんは「ハンディのある人や不登校の人、人とのコミュニケーションがうまくいかないなど、SOSを出している人たちに、その人らしい学びの場を提供し続けたい。スタッフやボランティア、父母や地域の人たちとのふれあいの中で、社会で生きていくための学びを獲得してほしいと考えています。」と話してくださいました。

「学びの広場」は終着点ではなく、社会へ開く扉のひとつであること、そしてここから社会に旅立った人たちがいつでも来て安心できる場所であることが前田さんのお話から感じられました。

フリースクールから生まれた劇団「ろばのひまな日」(び)は人形劇「おおかみと七ひきのこやぎ」などレパートリーを増やしています。昨年度は年間5回の公演を行いました。また、日曜喫茶『ランドネ』は毎月第二日曜日の13時から16時(8月と1月はお休み)「学びの広場」で開いています。関心のある方はぜひのぞいてみてはいかがでしょうか。お問い合わせは下記まで。

国分寺市南町2-11-14 トミービル2階

Tel/Fax 042-322-7160

HP: http://www.geocities.jp/manabino_hiroba/



(仮称)NPO
フェスティバル
第1回
出展団体会議



市民活動センターでは、平成19年3月4日(日)に「(仮称)NPOフェスティバル」の開催を計画しています。そこで、10月11日(水)18時より市役所第四庁舎第二会議室において「第1回出展団体会議」を開催しました。当日は、10団体から12名の方々に出席していただき、フェスティバルの内容を検討しました。その中で、「フェスティバルの名前はどうか?」「いろいろな団体の人たちと交流してみたい」「私は、自分の団体のPRを積極的にやりたい」「多くの市民が集まれるような方法はないかしら?」など、さまざまな意見が出されました。

当センターでは、このような皆様の熱い思いを最大限に生かしながら、市民の皆様が楽しんで、みんなで一緒に市民活動について学べるフェスティバルにしていきたいと考えています。応援をよろしくおねがいします。

団体紹介コーナー

団体紹介
大募集!!



「5303 (ごみゼロ讚)の会」

「環境ひろば」で、特にごみ問題に強い関心を持った市民が中心となって立ち上げました。会の目的は持続可能な社会を実現して、次世代によりよい環境を手渡すことを夢見て、ローカルな場で自らの思いを実践しながら、広く市民に啓発活動することとしております。少々助走活動を行った後、6月25日に正式に発足した若くて新鮮な会です。

現在までに、「栃木県高根沢市などの堆肥プラント施設見学談」「国分寺市および東村山市の廃棄物減量推進委員制度」「紙リサイクル」などの講演会(学習会)を開催しました。最近では、小金井・国分寺両市の可燃ごみ共同処理、続く新焼却場建設問題を念頭におきつつ、まず“ごみ問題の基礎学習”を目的に、講演会「ごみ処理を考える」を開催しました。今後は多彩な職・年齢層から多くの参加者を得ながら「ごみ問題」を多面的に採り上げて、「知識・行動・智恵」の総合力の強化を図って行く予定です。(年会費2,000円)

問合せ：永澤 (042-324-7825)

中平 (042-321-5657)



『子ども・青少年』

に関わる団体交流会に参加しませんか？

市民活動センターでは、市民活動団体の皆様が気軽に集まって交流・情報交換できる場として「団体交流会」を以下のとおり開きます。「子ども・青少年」に関わる活動をしている方、関心のある方、是非ご参加ください。

日時：(第1回)11月22日(水)午後1時~3時

(第2回)12月20日(水)午後1時~3時

場所：こくぶんじ市民活動センター 会議室

予約不要。ご都合のよろしい日に、何回でもご参加ください。一回のみの参加も大歓迎!

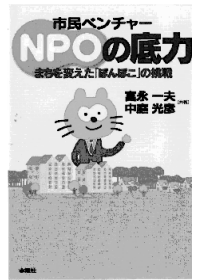
この分野の交流会は来年3月まで毎月1回程度開く予定です。1月以降の日程は追ってお知らせします。

編集後記

すっかり秋ですね。紅葉のシーズン到来です。樹木が人々の“心”に深く印象を残すように、私たちスタッフも団体の皆様とともに、市民の“心”に印象を残す活動を行っていきます。(え)

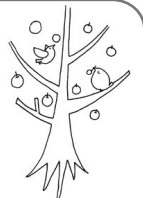
センター蔵書を 読んでみました!

書名：『市民ベンチャー
NPOの底力』
著者：富永一夫・中庭光彦
出版年：2004年 出版社：水曜社



「著者の一人は多摩地域で活動しているNPO代表で、経験した活動の幅広さが伺える。現在のNPOは何ができて、何をすべきなのか、問題は何か、が実例をもとに短くまとめられている。また、NPOだけではなく、指定管理者制度、団塊の世代など、これからの中間支援の柱となる問題についても解説されている。第8章「人をつなぐ、元手をためる」では、なぜひとりではだめなのか、どうしたら人と人がつながるのかについて述べ、最終的には「地域の暮らしをよくする」という目的を達成する秘訣を紹介している。実例をもとに書かれており、難しい理論や言葉が使われず大変読みやすい。

こくぶんじ市民活動センターでは、蔵書の貸出を行っています。登録団体の会員の方以外でも、市民活動に関心のある個人の方へも貸出可能です。



まだまだ少ない蔵書ですが、市民の皆さんの声を反映して、質量ともに充実させていきたいと考えております。

市民活動を推進する上で有用と思われる書籍や、「こんな本があったらいい」といったことがありましたら、是非市民活動センターへお寄せください。ご意見箱にご意見を入れていただいても結構です。よろしくお願ひします。

発行・編集 こくぶんじ市民活動センター(市民生活部文化コミュニティ課)

〒185-8501 東京都国分寺市戸倉 1-6-1

TEL 042-325-0111・内線228 / FAX 042-325-0140

e-mail kccpc@tiara.ocn.ne.jp

http://www.collabo-kokubunji.com

開館時間 9:00~17:00 年中無休(ただし年末年始を除く)

平成18年10月26日発行

